

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] ニンテダニブにおける薬剤師外来導入について

[当院研究責任者] 部署名 薬剤部 氏名 宮島 紀彦

[研究の目的及び意義]

特発性肺線維症治療剤オフェブ（一般名ニンテダニブ）は副作用として下痢の発生頻度が高く、下痢時に下痢止めの服用が必要となる。しかし、下痢時に下痢止めの内服をせず、オフェブの内服を中止してしまう患者が散見された。

そこで、2021年8月よりオフェブの新規開始患者に対して薬剤師外来を開始。指導内容と患者理解度について評価する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2021年8月から2022年10月の間に当院にてオフェブを投与された患者さん

●研究期間： 実施許可から2022年11月30日まで

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：患者背景：年齢、性別、オフェブ処方歴、薬剤師外来結果報告書テンプレート、発生した有害事象など

●利用する検体、カルテ情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 薬剤部 氏名 宮島 紀彦

電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139